

再発防止策の進捗状況（2021年9月22日版）

進捗状況

1.ガバナンスの改革と推進

- コンプライアンスに関するグループ内意見交換会を開始(1.(4)-b)
- チェックリストによる牽制強化(1.(2)-b/c/d) 継続推進
- 社外役員と内部監査室との連携強化のための社外役員連絡会を開催(1.(6)-d)

5.従業員の声を集める仕組み

- 第三者を窓口とする目安箱の運用が始まり、投稿された声への対応方針に関する検討を開始(5.(2)-a)

2.リスク管理体制の強化

- 内部統制強化協議会との連携/社員会との協議結果からのリスク情報集約を推進(2.(2)-c,e)
- リスク管理委員会による網羅的かつ主体的マネジメント能力の強化に向けた体制の構築等を、事務局であるリスク管理室を中心に引き続き推進(2.(2)-c/d)

6.組織文化の改革・形成

- 企業文化改革委員会を中心に、経営ビジョン・行動指針見直しに向けた活動を推進中(6.(2)-b/c)
- 人事ローテーションに関するガイドラインについても、継続して改訂方針を検討中(6.(3)-a)

3.業務執行に係る体制及び社内体制の強化

- 規程の見直しや、原価管理体制の強化の具体的な手法等を継続して検討中。準備が完了した個別の取組から、順次運用を開始(3.(1)-b, 3.(2)-b, 3.(3)-a/b)
- 取引の妥当性を審査するための付加価値項目入力に関するシステムの運用開始(3.(3)-d)

7.会計リテラシー教育及び過去不祥事からの学び、啓蒙

- 日々の失敗事例からの学びに関する研修/議論を開始(7.(3)-a)

4.監査体制の抜本的な見直し

- 10月実施予定のJ-SOXに係る研修に向け準備を推進中(4.(3)-d)
- 引き続き、J-SOX統制文書の見直しを実施(4.(3)-a)

8.モニタリング体制の継続

- 内部統制強化協議会を週1回開催し、再発防止策の進捗状況を継続してモニタリング、必要な指導を適宜実施(8.(1)-a)